



力強く前進する一年に

新しい年がスタートしました。今年の干支は寅(とら)です。「草木が伸びる年」といういわれがあるようですが、「虎(トラ)」という文字も使われることから、活動的なイメージがあり「注意深く用心して行動する」という意味があります。コロナ禍はまだまだ予断を許さない、時には厳しい状況が続くかもしれません。その先にきっとまた明るい未来が開ける、私たちが拓いていくことを信じて、もう少し我慢をし、力強く動ける力を伸ばしていきましょう。



学校では仕上げの3学期を迎えます。「一年の計は元旦にあり」というように、今年一年の、そして仕上げの学期の良いスタートが切れるように、目標を設定し、実現への意欲を高めることが大切です。今年も自分自身に「かがやけ」と励ましながら、かがやく一年、挑み達成していく一年にしてほしいと思います。

3年生はいよいよ出願

3年生は私立高校への出願が間もなく始まります。学校ごとに願書の書式や受験料の振込日・方法も違うので自分がやるべきことをしっかりとチェックしてミスがないようにしましょう。公立高校の願書も今月中旬以降に提出という日程です。



入試で面接を行う高校もあり、今月末からは面接練習を行います。この先、進学でも将来の就職でも面接はとても重要です。面接本番での緊張は仕方ないものですから、準備や練習を重ねておくことが大切です。身だしなみから始めて、志望理由、高校で頑張ることなど「やる気と決意」をきちんと表現できるようにしておくことが大切です。



2年生は読書と新聞を！

2年生は、今年も「ふれあいトーク」「生き方探究チャレンジ体験」が中止となり、人生経験が豊富な大人の人たちと話をしたり、職場体験を通して、将来について考えたりするという機会を逸してしまいます。埋合せにぜひ「読書」と「新聞」を活用してください。もちろん家族との会話が一番ですが、「読書」を通して自分の世界を広げることと、新聞を読んで社会に関心を持ち、自分なりに思いや考えを育てる必要です。テレビドラマやニュース番組もありますが、映像からのイメージに対して受容的になるため、文字から創造する経験をより多く重ねてほしいと思います。



1年生は先輩になる準備を

1年生はひとり大きくなれる2・3年生たちの活躍ぶりを見ながら、しっかりととした中学校生活を送ってくれています。合唱発表会でも「1年生がこれだけ上手だと…」と良い意味でのプレッシャーを与えてくれました。あとしばらくすると後輩を迎える立場になります。強く、優しい先輩になっていくよう、自らをしっかりと成長させていきましょう。単に学年があがって先輩になるのではなく、「こんな自分(上級生)になる」という気持ちと行動がとても大切です。



※裏面に月行事を掲載しています。ご覧ください。

学校ホームページをご覧ください！

<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=204002>

学校の取組の様子などを掲載しています。